

宮城県感染症発生動向調査情報

令和04年01月27日発行

2022.1.17 ~ 2022.1.23 - 第3週 -

1. 集計

上段は患者発生数、下段は定点当たり

疾病	保健所								宮城県(含む仙台市)						
	仙南	塩釜	大崎	栗原	登米	石巻	気仙沼	仙台市	患者数	患者数	累計	第52週	第1週	第2週	第3週
水痘	1 0.25	1 0.10			3 1.00			1 0.04	6 0.10	30					
流行性耳下腺炎					1 0.33			2 0.07	3 0.05	6					
感染性胃腸炎	67 16.75	103 10.30	22 4.40	23 11.50	32 10.67	121 24.20	7 3.50	323 11.96	698 12.03	1,588	◎	◎	◎	◎	
手足口病		1 0.10	9 1.80					4 0.15	14 0.24	36					
伝染性紅斑		1 0.10						1 0.04	2 0.03	3					
突発性発しん	3 0.75	4 0.40	2 0.40	1 0.50	2 0.67	4 0.80	2 1.00	8 0.30	26 0.45	67	レ			○	
ヘルパンギーナ		1 0.10	14 2.80					1 0.04	16 0.28	23					
インフルエンザ			1 0.13						1 0.01	4					
咽頭結膜熱	1 0.25	2 0.20						4 0.15	7 0.12	32					
流行性角結膜炎		1 0.33				3 3.00			4 0.33	6					
急性出血性結膜炎									0 0.00	0					
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	1 0.25					3 0.60	1 0.50	19 0.70	24 0.41	58	レ				
細菌性髄膜炎(真菌性を含む)									0 0.00	0					
無菌性髄膜炎									0 0.00	0					
マイコプラズマ肺炎		1 1.00							1 0.08	1					
クラミジア肺炎(オウム病は除く)									0 0.00	0					
RSウイルス感染症								3 0.11	3 0.05	5					
感染症胃腸炎(ロタウイルス)									0 0.00	0					
拡張疾病	マイコプラズマ肺炎(小児科)		2												
	川崎病														
	不明発疹症							4							

◎: 流行の変化について、今後の情報に十分注意
○: 発生または流行について、今後の情報に留意
レ: 発生が少なくなっている傾向

※ 今週のインフルエンザによる入院患者報告(仙台市を含む基幹定点報告) 0例

2. 全数報告疾病

1類感染症: 報告なし

2類感染症: 結核(患者(確定例))

塩釜管内 男性2名(第2週)
石巻管内 女性1名(第2週)
仙台管内 男性2名

3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症

仙台管内 女性1名(O26)

4類感染症: 報告なし

5類感染症: アメーバ赤痢

仙台管内 男性1名(第52週)
カルバペネム耐性腸内細菌感染症
仙台管内 男性1名(Enterobacter aerogenes)
梅毒
仙台管内 女性1名

新型インフルエンザ等感染症: 新型コロナウイルス感染症

仙南管内 男性50名, 女性36名
塩釜管内 男性113名, 女性81名
大崎管内 男性18名, 女性36名
栗原管内 男性4名, 女性1名
登米管内 男性2名, 女性4名
石巻管内 男性58名, 女性77名
気仙沼管内 男性10名, 女性6名
仙台管内 男性473名, 女性470名

3. 宮城県感染症対策委員会情報解析部会

【定点把握対象疾患】

[水痘]

登米管内で、警報レベルを継続中です。

[感染性胃腸炎]

石巻管内で、警報レベルを超えました。

【病原体検出情報】

～宮城県保健環境センター～

新型コロナウイルス感染症患者より

塩釜管内 第3週採取分 SARS-CoV-2 20件
石巻管内 第3週採取分 SARS-CoV-2 37件
気仙沼管内 第3週採取分 SARS-CoV-2 7件

感染性胃腸炎患者より

仙南管内 第2,3週採取分 ノロウイルスⅡ群 4件
塩釜管内 第2,3週採取分 ノロウイルスⅡ群 3件
石巻管内 第2週採取分 ノロウイルスⅡ群 2件

4. 今週のコメント

【新型コロナウイルス感染症】

県内の陽性公表者数は、1月26日に496名となり、同日現在の累計で19,109名となりました。この動向を1週間あたりの推移でみると、2021年第52週3名、2022年第1週88名、第2週423名、第3週1,287名と急激に増加しています。流行の主流が感染力が強いとされるオミクロン株であり、注意が必要です。引き続き、外出・移動の際には「三密」「5つの場面」等の回避やマスク着用・手指衛生等の基本的な感染対策を徹底してください。また、ワクチンの3回目の接種券が届きましたら、速やかな接種に御協力をお願いします。

【感染性胃腸炎】

県内の患者報告数は今月に入って増加しており、今週、石巻管内では定点当たりの患者数が警報開始基準値の20人を超えました。保育施設では集団発生事例が多数報告されています。患者からは胃腸炎を引き起こすノロウイルスが検出されています。ノロウイルスには、アルコールでの消毒は効果が不十分です。感染者の吐物や便などを処理する場合には、マスクや手袋を着用するとともに、処理物が飛び散らないよう注意し、次亜塩素酸ナトリウム溶液(薄めた塩素系漂白剤)で消毒を行ってください。また、手洗いなどの予防の徹底に努めましょう。

宮城県保健環境センター(宮城県結核・感染症情報センター)

電話 022-257-7228 FAX 022-256-3362

HPアドレス: <https://www.pref.miyagi.jp/site/hokans/kansen-center.html>

宮城県定点週報告対象疾病の推移

